

三重県新型コロナウイルス感染者数
359件(1月24日発表分)【累計18,428件】

令和3年度第21号
発行日：令和4年1月25日

みえ広域スポーツセンターからのお知らせ

令和3年度ブロック別総合型地域スポーツクラブミーティング報告

「令和3年度ブロック別総合型地域スポーツクラブミーティング」は新型コロナウイルス感染症により8月と11月に分けて開催しましたが、総合型地域スポーツクラブ関係者および各市町スポーツ推進委員に多数参加いただきました。

SNS講座で便利な機能を知っていただいた後「総合型クラブ知名度アップのためのイベント」や「コロナ禍でも出来るイベント」について情報交換会を行いました。それぞれクラブの現状や工夫した教室等の内容についても意見を出していただき、有意義なミーティングをなりました。



ブロック別ミーティングは、「スポーツ振興くじ助成」を受けて実施しました。

■開催期日・会場

ブロック	期日	会場
北ブロック	11月26日	四日市総合体育館 大会議室
中・伊賀ブロック	8月3日	三重県津庁舎 大会議室
南勢志摩ブロック	11月30日	三重交通G スポーツの杜 伊勢 控室3・4
東紀州ブロック	8月5日	熊野市文化交流センター 交流ホール

■参加数・担当アドバイザー

ブロック	参加者数	参加クラブ数	情報交換会アドバイザー
北ブロック	35人	6クラブ	田中由紀子(NPO 法人楠スポーツクラブ)
中・伊賀ブロック	24人	8クラブ	清水栄嗣 (NPO 法人伊賀フューチャーズクラブ)
南勢志摩ブロック	32人	10クラブ	田中由紀子(NPO 法人楠スポーツクラブ)
東紀州ブロック	7人	4クラブ	田中栄一 (一般社団法人府中スポーツクラブ)

■総合型地域スポーツクラブ「登録・認証制度」について

講師：公益財団法人三重県スポーツ協会

令和4年度から運用が開始される新制度について説明



■SNS 使い方講座

講師：株式会社Eプレゼンス 中谷 忍 氏

LINEの機能紹介及びその他SNSツール (Facebook、Instagram、Twitter など)



■情報交換会

【テーマ①】中・伊賀ブロック、東紀州ブロック

総合型クラブの知名度向上及びクラブ活動の活性化を狙うイベントを実施するためには、どのような方法が効果的か考えよう

講師：清水栄嗣（中・伊賀ブロック）、田中栄一（東紀州ブロック）

〈発表内容〉

場所）市町や小学校の体育館や市民センターのような人が集まる場所、
集めやすい場所

対象）・子どもから高齢者
・男性（若者から中高年まで）

内容）・SNS を活用したイベント
・総合型クラブにない種目
・ニュースポーツやレクリエーションなど参加しやすい種目の無料体験会
・ACP など親子で遊べる種目
・体育施設を活用したバドミントンなど慣れ親しんだ種目
・昆虫探しウォーキングなど、自然と触れ合えるもの
・健康マージャンなど文化的な種目
・筋力アップやゴルフなど男性が好む種目



〈クラブアドバイザーより〉

●清水栄嗣（中・伊賀ブロック）

- ・総合型が地域に発足して 20 年になるが、いまだ知名度が低いのが現状である。知名度を上げるためにはまず総合型について知ってもらうことが必要であり、子ども、高齢者などターゲットを絞って教室を開催することが効果的である。
- ・スポーツとは勝った負けたものだけでなく、楽しく、そして気軽にできるものも含めてスポーツである。
- ・総合型が地域のコミュニティーとして活動することで、自然と人も集まり、知名度も上がっていくと思う。



●田中栄一（東紀州ブロック）

- ・子どものみの対象とするのではなく、親子交流会として実施することで、子どもとその親の両方に総合型について知ってもらうことができる。
- ・種目について、総合型の色を出すために、スポーツ少年団とは違う種目に取り組むのはどうか。



【テーマ②】北ブロック、南勢志摩ブロック

コロナ禍におけるスポーツ活動について考えよう！～コロナ禍でもできる教室・イベントとは～

講師：田中由紀子

〈発表内容〉

- マスクの着用やアルコール消毒、三密対策を徹底することなど基本的な感染対策を踏まえた実施が必要である。
- 県外からの参加者もいるため、体調管理チェックシートの活用など、感染対策の工夫が必要。
- 種目・教室については屋内、屋外でできるスポーツを検討し、できる種目を実施すべき。
- 外でできる種目として、ディスクゴルフ、アウトドアレジャー、グラウンドゴルフ、ビーチヨガ、ビーチでゴミ拾いを兼ねた活動を実施するのはどうか。
- 屋内であっても、ソーシャルディスタンスを確保したダンス教室の実施や、オンラインツールを活用したキッズ体操などができるのではないかな。



- 広報の際はSNSを活用し、幅広く情報提供することが効果的。
- 会員からアンケートをとり、そのニーズに応じた種目や教室を検討・実施するべき。

〈クラブアドバイザーより〉

●田中由紀子

- コロナ禍において運営に苦勞する部分が多くあるが、会員だけでなくスタッフのモチベーションの維持が大切である。
- 対面形式での実施が難しいからこそ、LINEをはじめとしたSNSツールを活用し、コロナ禍でもできることを模索することが求められる。
- コロナに負けないよう、クラブが一体となって今後の活動に取り組んでほしい。



令和3年度三重県地域スポーツ推進表彰について

三重県地域スポーツ推進表彰は、地域または職域におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、三重県地域スポーツの推進に顕著な成果をあげたスポーツ関係者及びスポーツ優良団体・企業を表彰するものです。

なお、障がい者にかかる地域または職域におけるスポーツの普及及び発展に貢献したスポーツ関係者及びスポーツ優良団体・企業を含めています。

本年度の被表彰者及び被表彰団体は次のとおりです。

1. 地域スポーツ推進特別功労者

名前	推薦団体	活動年数	備考
中島 耕士	一般社団法人 三重県レクリエーション協会	24年	・三重県レクリエーション協会理事 ・三重県ユニカール協会副会長 ・伊賀市レクリエーション協会会長 等

2. 地域スポーツ推進功労者

名前	推薦団体	活動年数	備考
宇野 勝彦	四日市市	38年	・四日市市レスリング協会会長 ・四日市市スポーツ協会副会長 等
山下 幸生	公益財団法人 三重県スポーツ協会	48年 10ヶ月	・松阪剣道連盟会長 ・三重県剣道連盟松阪支部長 ・三重県剣道実業団会長 等
宮本 秀男	公益財団法人 三重県スポーツ協会	26年	・三重県山岳連盟理事 ・三重県山岳・スポーツクライミング連盟遭難対策委員 ・NPO法人熊野古道自然・歴史・文化ネットワーク理事 等

3. 地域スポーツ推進優良団体（スポーツクラブ）

団体名	推薦団体	活動年数
厚生総合型スポーツクラブ	伊勢市	19年
NPO法人元気アップこものスポーツクラブ	菰野町	15年
三重県知的障がい者バスケットボールチーム	三重県障がい者スポーツ協会	7年

幼児のあそびセミナー

「ひとりあそび」から「集団あそび」へと移り変わっていく幼児期。「関わりあそび」を思いっきりさせてあげたいけれど、今の状況下では様々な課題があり色々と経験する機会も減ってきています。

そこで今回は、みなさまと子ども達の発達年齢に応じた身体の動きをもとに、身近にできる遊びを一緒に考えたいと思っています。「感覚を使った遊び」や「粗大運動」など、テーマを決めて、子ども達に必要な運動能力を高める遊びを体験しながら楽しみたいと思います。

主催	三重県、一般社団法人三重県レクリエーション協会
日時	令和4年2月20日(日) 9:00~12:00 (受付8:45~)
場所	鈴鹿市青少年センター 第3研修室(鈴鹿市住吉町南谷口)
定員	30名
参加費	無料
対象者	17歳以上で内容に関心のある方
持ち物	上履き(必要な方)、飲み物等
申込方法	参加申込書 に必要事項を記入のうえ、三重県レクリエーション協会事務局までメール、FAX、郵送いずれかの方法でお申込みください。
締切日	令和4年2月14日(月)
その他	・本セミナーは、レクリエーション資格取得時の事業参加及び個々の活動習得単位となります。 ・状況により中止する場合は三重県レクリエーション協会ホームページにて掲載します。
問合せ先	一般社団法人三重県レクリエーション協会事務局 〒514-0002 津市島崎町3-1 三重県島崎会館 TEL:059-246-9800 FAX:059-246-9801 E-mail: mie-rec@ztv.ne.jp

三重県レクリエーション協会

検索

厚生労働省による助成

〈地域の健康増進活動支援事業〉

対象事業 次の全ての要件を満たす団体であること。

- ・地域事業
 - ・健康づくりの牽引役となる人材の育成、若しくは、ボランティアを活用して、地域に根ざした健康づくり活動を行う民間団体であること。
 - ・原則としてボランティアを活用する健康づくり活動に関しては、2年以上の活動の実績があり、公益法人、NPO法人等の法人格を有すること。

- ・団体の定款等において、当該団体の主たる構成員に、医療行為を業としてそれによる対価を得ている者及びこれらを主たる構成員とする法人等を含むことを要件としていないこと。

事業内容 1. 次の全ての要件を満たす事業であること。

- ・地域事業
 - ・健康づくりの牽引役となる人材の育成、若しくは、主体的で自由な発想と、地域の特色や特性に沿った、独創性のある事業であること。
 - ・事業終了後、結果について適正に検証・評価を行い報告できるものであること。
 - ・営利を目的としない事業であること。
 - ・前年度に引き続き応募する場合は、前年度に行った事業の評価を十分に検討し反映した事業であること。

(加点要素)

地方公共団体における住民の健康増進の実現に向けたまちづくりの計画等に即した事業又は地方公共団体と連携して実施される事業である場合は、審査・選考に当たっての加点要素として取り扱う。

2. 事業の趣旨に沿わないもののほか、以下に該当するものは、原則として採択しない。
- ・事業の主たる目的である事務・事業を実質的に行わず、外部委託する事業。
 - ・財務諸表等の会計書類から団体の経営状況に深刻な問題があると判断される場合。
 - ・複数の団体が連名で応募する場合。

計画所要額 (地域事業) 原則として 3,000 千円以下

締切日 令和3年2月15日(火)

提出先 厚生労働省 健康局 健康課 健康指導係
 問合せ先 〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2
 TEL: 03-5253-1111 (内 8846 2339) FAX: 03-3503-8563

[厚生労働省 地域の健康増進活動支援](#)

検索

《スポーツくじ (toto・BIG) について》

スポーツくじ (toto・BIG) は、子どもからお年寄りまで誰もが身近にスポーツに親しめる環境整備や、国際競技力向上のための環境整備など、新たなスポーツ振興政策を実施するため、その財源確保の手段として導入されたものです。

みえ広域スポーツセンターは、toto 助成によりクラブアドバイザーを派遣し、総合型クラブの創設から自立・活動までを支援しています。



スポーツは育てることできる。

スポーツくじ (toto・BIG) の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

【発行】 **みえ広域スポーツセンター**



三重県地域連携部 国体・全国障害者スポーツ大会局 スポーツ推進課内
 〒514-8570 津市広明町13番地(本庁2階)
 TEL:059-224-2986 FAX:059-224-3022
 E-mail:m-kouiki@pref.mie.lg.jp
 WEB:<http://www.pref.mie.lg.jp/D1SPORTS/73545045197.htm>
 Facebook:<https://www.facebook.com/mie.kouiki.sc/>

